

令和7年度第3回船橋市感染症対策連携会議 御意見等まとめ

(議題) 船橋市感染症予防計画に基づく令和7年度の取組状況について (報告)

| No | 委員名 | 御意見等 | 回答 |
|----|-----|---------------|----|
| 1 | | 御意見等ございませんでした | |

(その他) 来年度の取組についてなど

| No | 委員名 | 御意見等 | 回答 |
|----|-------|--|--|
| 1 | 鶴田 好彦 | 予防計画第14における、県の医療措置協定の枠組みを考慮した医療機関の役割分担について、各医療機関の対応可能・準備状況の確認、平時からの関係者間の意見調整等、情報共有を期待する。 | 船橋市感染症対策連携会議地域医療専門部会の会議などを通じて、医師会や病院と協議させていただき、県の医療措置協定の枠組みを前提とした各医療機関の状況確認や意見交換とともに、特別な配慮が必要な患者の入院受入や自宅療養者等への医療提供体制などについて検討を進めてまいります。 |
| 2 | 藤平 崇志 | 季節性インフルエンザ感染拡大による医療ひっ迫等を防ぐための対応について 季節性インフルエンザ感染拡大は小中学校から広がりやすいという事で、感染拡大が始まりそうな数週間に限って、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策で行った対応を、小中学校に求めることは可能か。 | 委員ご指摘のとおり、2025-2026シーズンは小中学校における感染拡大による学級閉鎖等が数多く発生していたことから、次のシーズンに備えた小中学校における感染症対策に取り組む必要があると考えております。 つきましては、令和8年度は、2025-2026シーズンにおける市内小中学校の感染症対策等の実態を調査、学校欠席者等のデータをもとに学校ごとの感染拡大の傾向を分析する等した上で、新型コロナウイルス流行時の事例も踏まえ、学校における有効な感染症対策について、教育委員会や学校医・医師会などとも連携して対応を進めていく予定でございます。 |
| 3 | 新宮 秀則 | 全ての職員対象のeラーニングの研修は今後も引き続き行っていただきたい。 | 市感染症予防計画に基づく、全職員を対象としたeラーニング研修は、新たな感染症の発生に備えた感染症対策に係る人材育成のため重要な取組みであると認識しております。 令和8年度につきましても、基本的な感染症対策や保健所の感染症対策業務について学ぶことのできるeラーニング研修を6月に実施する予定でございます。 今後もeラーニング研修をはじめ、感染症対応を行う人材の養成に向けた取組を行ってまいります。 |

※いただいた御意見につきましては、取りまとめの上、趣旨を損なわない範囲で要約させていただきました。